JFA07発　第45号

世界に誇れる鍛造設備保全のマイスターをめざします

鍛造設備保全マイスター育成塾

ー　柱Ⅱ エアドロップハンマコース　ー

受講生募集案内

五本柱

柱Ⅰ　：　設備保全の基本全般

柱Ⅱ　：　鍛造設備保全

柱Ⅲ　：　センシング技術及びIoT、AIの適用

柱Ⅳ　：　異常検知、異常診断の勘どころ

柱Ⅴ　：　具体的活動計画

一般社団法人 日本鍛造協会

エアドロップハンマ コースのご案内

目的

世界に誇れる保全員の育成

1. 鍛造設備の基本構造・しくみについての理解を深め、突発重大故障（いわゆるドカ停）を未然に防ぐための設備保全を安全を確保しながら計画・実行できるスキルの習得を目指す
2. JFAを中心とした **All Japan** の保全ネットワークづくり

機械の構造を理解し、受講者自らが考えて困りごとを解決する、実践的で全員参加型の講習です。

スコヤのレプリカを
1社1つプレゼント！

修了要件

受講後、自社設備の突発故障要因について、

改善提案をレポートにて提出していただき、

上記目的に沿っていると評価された場合に修了とする。

募集要項

受講資格（対象）

対象鍛造設備を保有する企業、もしくは対象鍛造設備の保全経験のある方で、設備保全に関する業務に概ね５年以上従事し、その設備の基本構造・しくみをある程度理解している方（申し込み用紙に受講者の業務経歴を記載ください）

申込方法

申込書に必要事項をご記入後、FAXもしくはメールにてお送りください。

ＦＡＸ：03－3664－6470 ／ メール：jinzai@jfa-tanzo.jp

＊ 集合時間及び集合場所、その他詳細は、改めてご連絡いたします。

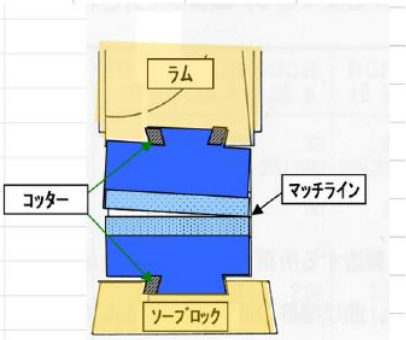
エアドロップハンマ
コースのご案内

実習内容を
見直しいたしました！

職場の頼れる保全員を目指すために、実際に受講生自身で、
アンビル(ｿｰﾌﾞﾛｯｸ上面)とフレームの直角度、ラムとの平行度等を
計ることで、保全員の見る目を養います！

また、ただ構造を理解するだけでなく、ラム空打ちによるアンビルに
対する衝撃応力の学習など、ハンマ精度・故障等にどう影響するか
理論を学びます！

面に対して直角が基本

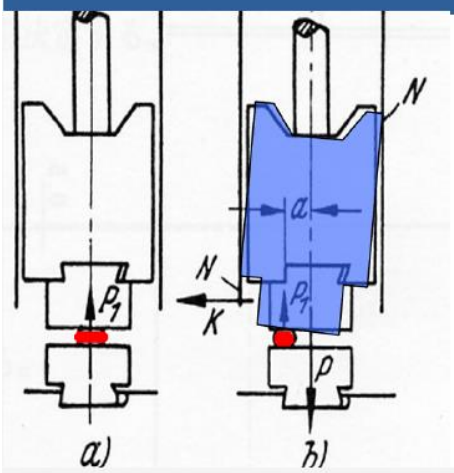


ハンマ本体の骨格構成は基本、アンビル、両フレーム、シリンダ４分割でその全てが、面に対して直角でならなければなりません。直角が崩れてくると図の様にマッチングラインにズレが起こり製品の型ズレや厚みのバラつきが発生します。

アンビル(ｿｰﾌﾞﾛｯｸ上面)とフレームの直角度を測り、型ずれや厚みのばらつきを防ぎます！

ハンマ精度を測定し、機械の破損や人身事故を防ぎます！

精度（クリアランス）



ハンマ本体の直角が保たれていても、摺動部のクリアランスが適切な数値ではない場合、図の様に偏心打ち等で、ラムが大幅に傾き機械本体に深刻なダメージを受け破損や人身事故につながります。

カリキュラム

エアドロップハンマ コースのご案内

【会場】 **図南鍛工株式会社**
（神奈川県大和市柳橋5-12-30）

定　員　：20名（最小催行人員13名）
申込締切：7月30日（水）

【第１回】

開催日：9月4日（木）・9月5日（金）

〔１日目〕	概要	〔２日目〕	概要
13：00～ ～17：30	オリエンテーション **＜工場見学＞** ・図南鍛工㈱会社紹介 ・図南鍛工㈱工場見学 **＜講義＞エアドロップハンマについて①** ・構造を理解する。 **＜グループ討議＞** ・他社の疑問や困りごとを知り、対策・要因について、検討する。 **＜講義＞エアドロップハンマについて②** ・構成部品、動作を理解する。 ・モーションアームって何、何をしている？ 質疑応答	9：00～ ～16：00	**＜実習＞大谷機械製3ton エアドロップハンマ主要部位によるトラブル対策及び点検** **・アンビル(ｿｰﾌﾞﾛｯｸ上面)とフレームの直角度、ラムとの平行度等測定実習** ・ラム空打ちによるアンビルに対する衝撃応力の説明 （**ハンマ精度、故障等にどう影響するか**） アンケートの記入 閉講挨拶

【第２回】

開催日：11月13日（木）・11月14日（金）

〔１日目〕	概要	〔２日目〕	概要
13：00～ ～18：00	**＜グループ討議＞** ・他社の疑問や困りごとを知り、対策・要因について、検討する。 （第1回での疑問点・質問） **＜講義＞エアドロップハンマについて③** ・オーバホール後のハンマの状態確認 ・ソーブロック取付状態確認 ・ガイド部摩耗状態調査 ・ハンマ各部の動作を理解する。 質疑応答	9：00～ ～18：00	**＜実習＞エアドロップハンマの点検、実習** ・フレーム締付ボルトスプリング交換手順及び締付基準 ・ハンマでのラムガイド交換手順実地研修 ・質疑応答 閉講挨拶

＊ **上記カリキュラムは、都合により一部変更になる可能性があります。**

エアドロップハンマ コースのご案内

受講料

1コース

会員　：220,000円（税込）／1名

（非会員：440,000円（税込）／1名）

※ **4日分（1泊2日×2回）の費用（昼食2日分を含む。）**
※ **宿泊費用、会場までの交通費は、含まれません。**
※ **受講を途中で止められましても、返金はいたしかねますのでご了承ください。**

募集期間･定員 一覧

申込締切	**7月30日（水）**
定員(最少催行人員)	20名（13名）

助成金

本セミナーは、下記助成金（制度が拡充されました）の対象となる場合があります。
詳細は、下記ホームページをご参照ください。

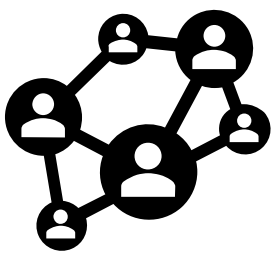
雇用調整助成金　：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html

人材開発支援助成金：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

情報共有会のご案内

同業他社間における保全員同士の「ネットワーク（人脈）」づくりを目的とした、
飲食を伴う情報共有会を開催いたします。（参加任意）

※ **各回1日目の講習後に実施予定**
※ **参加費別途（5,000円前後／1名）**



【送付先】日本鍛造協会　FAX：03-3664-6470　／　e-mail：jinzai@jfa-tanzo.jp

【 受講申込書 】

令和7年度
鍛造設備保全マイスター育成塾

柱Ⅱ「鍛造設備保全」

＜受講者情報＞　　申込日　令和7年　　月　　日

1	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名	所属部・課　／　役職 生年月日：　　年　　月　　日
	E-mail：　　@	
	業務経歴：	
2	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名	所属部・課　／　役職 生年月日：　　年　　月　　日
	E-mail：　　@	
	業務経歴：	

※生年月日・・・工場で現場学習があり、保険に加入するためにご記載をお願いしております。

＜申込者情報＞　**※ テキスト送付先　　請求書は申込者様のe-mail宛にお送りいたします。**

会社名	**(所属部・課 ／ 役職)**	
所在地	〒	
氏名		受領印欄
連絡先	TEL：	
	FAX：	
	E-mail：　　@	

【JFA】一般社団法人 日本鍛造協会　〒103-0023東京都中央区日本橋本町4丁目9番2号
TEL：03-5643-5321　／　FAX：03-3664-6470　／　e-mail：jinzai@jfa-tanzo.jp